

## 平成21年度予算

平成21年度の各会計の予算総額は、335億1千360万円で、平成20年度の当初予算と比較すると、4.2%の減となりました。

内訳は、一般会計が2.8%の減、特別会計の合計が5.8%の減、水道事業会計が6.1%の減となっています。

現在、市の財政は、市税収入の落込みや市債償還の高止まりなどにより大変厳しい状況にあります。平成21年度の予算は、大型建設事業を抑制するとともに、人件費をはじめ経費全般にわたる徹底した節減合理化や、事務事業の見直しなどによる効果を予算に反映しつつ、市民の皆さんに明日のまちづくりに希望を抱き、喜びを見いだしてもらえるような事業を実現するため、特別枠として「明日のまちづくり事業費」を設けるなど、縮減のみに終始することのない予算計上を行いました。

一般会計の主な歳入では、市税が前年度比4.8%減の53億6千477万円、地方交付税は対前年度比1.8%増の51億6千600万円をそれぞれ見込み、市債は地方交付税の振替えである臨時財政対策債6億8千万円を含む、10億6千210万円を計上しています。

なお、財政調整基金や減債基金、北海道市町村備荒資金組合超過納付金から、合わせて6億1千万円を取り崩すことで財源不足を補うこととしました。

一般会計の主な歳出では、総務費が西いぶり広域連合共同電算事業負担金で増加しましたが、戸籍電算化事業の終了などから、ほぼ前年度並みの7億3千301万円、民生費は、後期高齢者を対象とした短期人間ドックや脳ドックの受診、水中運動教室への参加費用の助成経費などを新規計上しましたが、医療助成費や児童手当支給経費が減少する見込みであることなどから、対前年度比1.8%減の55億989万円、衛生費は、妊婦一般健康診査助成回数の拡大や、し尿投入施設建設に要する経費の一般会計負担分などを計上したことから、対前年度比8.6%増の13億6千19万円、土木費は、市道改良・舗装事業が減少したことなどから、対前年度比7.7%減の13億9千465万円、教育費は、特別支援教育支援員などの増員や小・中学校の耐震診断などの事業費を計上し、対前年度比1.2%減の8億8千494万円、公債費は、前年度に引き続き高金利の公的資金について繰上償還を行うこととしましたが、平成20年度の繰上償還による影響もあり、対前年度比2.1%減の33億279万円、給与費は、職員数の削減や給料の独自削減、退職手当の減などにより、対前年度比7.9%減の39億7千399万円となりました。

## 各会計予算総括表

(単位：万円・%)

| 会計区分             | 平成21年度<br>当初予算額 | 平成20年度<br>当初予算額 | 比較増減      | 伸率 (%) |
|------------------|-----------------|-----------------|-----------|--------|
| 一般会計             | 1,787,200       | 1,837,800       | △ 50,600  | △ 2.8  |
| 特別会計             | 1,404,600       | 1,490,850       | △ 86,250  | △ 5.8  |
| 国民健康保険           | 631,180         | 657,480         | △ 26,300  | △ 4.0  |
| 学校給食事業           | 35,890          | 34,530          | 1,360     | 3.9    |
| 公共下水道事業          | 357,230         | 379,440         | △ 22,210  | △ 5.9  |
| 老人保健             | 3,110           | 58,400          | △ 55,290  | △ 94.7 |
| 簡易水道事業           | 2,970           | 2,820           | 150       | 5.3    |
| 介護保険             | 302,000         | 282,350         | 19,650    | 7.0    |
| カルルス温泉<br>スキー場事業 | 12,720          | 12,180          | 540       | 4.4    |
| 後期高齢者医療          | 59,500          | 63,650          | △ 4,150   | △ 6.5  |
| 水道事業会計           | 159,560         | 169,980         | △ 10,420  | △ 6.1  |
| 収益的支出            | 91,520          | 93,190          | △ 1,670   | △ 1.8  |
| 資本的支出            | 68,040          | 76,790          | △ 8,750   | △ 11.4 |
| 合計               | 3,351,360       | 3,498,630       | △ 147,270 | △ 4.2  |

## 一般会計歳入

(単位：万円・%)

| 費目       | 平成21年度    |       | 平成20年度<br>当初予算額 | 比較増減     | 伸率 (%) |
|----------|-----------|-------|-----------------|----------|--------|
|          | 当初予算額     | 構成比   |                 |          |        |
| 市税       | 536,477   | 30.0  | 563,741         | △ 27,264 | △ 4.8  |
| 地方交付税    | 516,600   | 28.9  | 507,700         | 8,900    | 1.8    |
| 使用料及び手数料 | 59,723    | 3.3   | 59,291          | 432      | 0.7    |
| 国庫支出金    | 209,494   | 11.7  | 206,855         | 2,639    | 1.3    |
| 道支出金     | 93,847    | 5.3   | 97,779          | △ 3,932  | △ 4.0  |
| 繰入金      | 92,282    | 5.2   | 82,181          | 10,101   | 12.3   |
| 諸収入      | 63,791    | 3.6   | 76,771          | △ 12,980 | △ 16.9 |
| 市債       | 106,210   | 5.9   | 117,500         | △ 11,290 | △ 9.6  |
| その他      | 108,776   | 6.1   | 125,982         | △ 17,206 | △ 13.7 |
| 合計       | 1,787,200 | 100.0 | 1,837,800       | △ 50,600 | △ 2.8  |

## 一般会計歳出

(単位：万円・%)

| 費目     | 平成21年度    |       | 平成20年度<br>当初予算額 | 比較増減     | 伸率 (%) |
|--------|-----------|-------|-----------------|----------|--------|
|        | 当初予算額     | 構成比   |                 |          |        |
| 議会費    | 14,837    | 0.8   | 14,463          | 374      | 2.6    |
| 総務費    | 73,301    | 4.1   | 73,546          | △ 245    | △ 0.3  |
| 民生費    | 550,989   | 30.8  | 560,982         | △ 9,993  | △ 1.8  |
| 衛生費    | 136,019   | 7.6   | 125,255         | 10,764   | 8.6    |
| 労働費    | 9,266     | 0.5   | 9,438           | △ 172    | △ 1.8  |
| 農林水産業費 | 4,430     | 0.3   | 4,777           | △ 347    | △ 7.3  |
| 商工費    | 26,207    | 1.5   | 25,638          | 569      | 2.2    |
| 土木費    | 139,465   | 7.8   | 151,162         | △ 11,697 | △ 7.7  |
| 消防費    | 11,514    | 0.6   | 9,220           | 2,294    | 24.9   |
| 教育費    | 88,494    | 5.0   | 89,603          | △ 1,109  | △ 1.2  |
| 公債費    | 330,279   | 18.5  | 337,463         | △ 7,184  | △ 2.1  |
| 給与費    | 397,399   | 22.2  | 431,253         | △ 33,854 | △ 7.9  |
| 予備費    | 5,000     | 0.3   | 5,000           | 0        | 0.0    |
| 合計     | 1,787,200 | 100.0 | 1,837,800       | △ 50,600 | △ 2.8  |

## 『一般会計歳入』

- ◎市税…市民税や固定資産税、都市計画税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税があり、市の収入の約3割を占めています。
- ◎地方交付税…地方公共団体が標準的な行政サービスを提供できるよう、財政状況などに応じて国から配分されるお金。
- ◎使用料及び手数料…ごみ処理手数料や建築確認手数料、戸籍手数料など、利用した方が納める受益者負担金。
- ◎国庫（道）支出金…交付金や補助金、委託金があり、市が事業や事務を行うために国や道から交付されるお金。
- ◎繰入金…基金（家庭でいうと貯金）を取り崩して使用するお金。
- ◎諸収入…基金の利子や貸付金の回収元金、利子、福祉施設に入所している方に負担金として納めていただくお金など。
- ◎市債…施設や道路などを整備する際、通常の財源だけでまかなうのが困難なため、借り入れするお金。
- ◎その他…自動車重量税や消費税などの税金の一部が国から交付されるお金など。

## 『一般会計歳出』

- ◎議会費…市議会に関することに使うお金。
- ◎総務費…国際交流や各地域との交流、地域情報化、広報広聴活動、防災などに使うお金。
- ◎民生費…福祉に関することに使うお金。
- ◎衛生費…健康の増進や病気の予防、ごみの処理などに関することに使うお金。
- ◎労働費…労働に関することに使うお金。
- ◎農林水産業費…農業や水産業に関することに使うお金。
- ◎商工費…商工業に関することに使うお金。
- ◎土木費…都市基盤整備に関することに使うお金。
- ◎消防費…火災や救急業務に関することに使うお金。
- ◎教育費…教育に関することに使うお金。
- ◎公債費…借入金の返済に使うお金。
- ◎給与費…職員の給与に使うお金。
- ◎予備費…予備のお金。

## 特別会計・事業会計

### 『国民健康保険特別会計』

国民健康保険加入者の医療費の一部負担や各種検診の助成、健康づくりなどの事業を行います。

### 『学校給食事業特別会計』

子どもたちの栄養を満たすことができるおいしい給食を市内の小・中学校や保育所に調理・配送します。

### 『公共下水道事業特別会計』

都市基盤整備の一環である公共下水道を整備します。今年度は登別東町5丁目、登別本町2・3丁目及び若山町3丁目のそれぞれ一部の下水道を整備します。

公共下水道整備区域外となる『個別排水処理区域』では、住民の要望により、市が浄化槽を設置・維持管理をする『個別排水処理施設整備事業』を行います。

### 『老人保健特別会計』

高齢者の医療費負担を軽減するため、医療費の一部を給付します。

※老人保険制度が廃止され、平成20年4月から後期高齢者医療制度が始まりました。そのため遡及請求分の給付になります。

### 『簡易水道特別会計』

札内地区などの飲料・営農用水施設の整備を行います。

### 『介護保険特別会計』

介護が必要な高齢者などを対象に、在宅や施設での介護サービスを行います。

### 『カルルス温泉スキー場事業特別会計』

カルルス温泉スキー場の運営を委託し、ウインタースポーツの振興と観光振興、カルルス地区の活性化を図ります。

### 『後期高齢者医療特別会計』

75歳以上の方などを対象に、北海道後期高齢者医療広域連合が保険者として運営する後期高齢者医療制度の事務のうち、市は保険料の徴収や窓口業務などを行います。

### 『水道事業会計』

安全で良質な水の供給や送配水施設の整備などを行います。